

第 30 回
大橋よしひさ
町政報告会資料

とき 4月13日(土) 午前10時より

場所 中央公民館

I 会期

3月定例会日程（2/14～3/18）会期 33 日間

II 一般質問

1. 公共交通の行方は

来年度から巡回バスに 4000 万円をかけるという。今までは年に 1500 万円であったが、その 2.5 倍の貴重なお金を巡回バスにかける必要があるのか。

Q: デマンドでは利用人数が減ると言うが、その点はデマンドのデメリットであり、そこを比べるのはフェアでないと思うが。

A: デマンドでは予約が集中するときに台数が足りなくなる。

Q: デマンドは民業圧迫ではないのではないのか。

A: タクシー事業者が導入に消極的である。

Q: やらない理由を探しているようにしか見えないが。移動困難者にはどのように手を差し伸べるのか。

A: 移動手段の一つとして巡回バスを見直したい。

Q: 年間延べ人数で 20000 人利用しているとしているが、実利用者数はどれくらいか。

A: 正確な数を把握していないので答えを差し控えたい。

Q: 今回の改善で、利用人数はどれくらい回復すると見込んでいるのか。

A: 今後さらなる検討をしたい。

Q: 回復する見込みもなく、利用者も少ない事業で、運賃が 100 円なものに 4000 万円をかける必要があるのか。

A: 利用者アンケートに沿える形にした。

Q: 巡回バスに特別交付税措置が取られると言うが、反動はないのか。

A: 特別交付税は不確実性なものであるという認識である。

Q: 特別交付税がなくなっても巡回バスは継続できるのか。

A: 当面は継続できると考える。

Q: 今までデマンドは高いから導入しないと書いていたが、今までの言い分は何だったのか。

A: 巡回バスの方が移動する人の単価あたりの金額としては安い。

Q: 今回の結論を出すのがぎりぎりだがやっつけ仕事ではないのか。

A: さまざまな案を出す中でそのようなことになった。

2. 今後の杉戸町は。

杉戸町は合併についてどのような意識を持っているのか。

Q: 市町村合併についてどう考えているのか。

A: 現時点では合併に対する機運がないので、合併は考えていない。様々な広域連携をする中で、単独な運営をすることができると考えている。

Q: 合併のメリットとして財政面を挙げる自治体が多いが。

A: 合併特例債などもあるので、よくなるのではないかと考える。

Q: 合併で文化が死ぬという声もあるが。

A: 気運として盛り上がり、その中で話し合われるものではないかと思われる。

Q: 学校の統廃合と学区の再編についての検討は。

A: 2018年度に杉戸町立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針の策定に向けて事務を進めている。来年度、通学区審議会で審議し報告したい。統廃合については慎重に検討したい。

Q: 水道事業にコンセッション方式を導入するのか。

A: 導入する予定はない。

Q: 広域化の予定は。

A: 平成 42 年度を目途に広域化をしたい。

② 議員一般質問

3月議会では、13人の議員が一般質問を行いました。

伊藤美佐子	<ol style="list-style-type: none">1. 町における読書活動の推進は2. 危険物や使用済み紙おむつ回収対策は3. 町の公共交通は4. 東武動物公園駅東口通り線の進捗状況は
森山哲夫	<ol style="list-style-type: none">1. 国保における子どもへの均等割課税は廃止を2. 小中学校の体育館にもエアコンの設置を3. 可燃ごみ処理の広域化について4. 町道Ⅰ級5号線・築道陸橋にガードレールの設置を
濱田章一	<ol style="list-style-type: none">1. 通学路の安心と安全確保は
平川忠良	<ol style="list-style-type: none">1. 防災対策の強化は進んでいるのか2. スマホで道路などの不具合の通報を
石川敏子	<ol style="list-style-type: none">1. 待機児童解消の取組は2. 放課後児童クラブの改善は3. 生活保護受給者の独自減免の拡大を4. ゴミ減量化の取組を
坪田光治	<ol style="list-style-type: none">1. 訪日外国人への対応は2. 元号改正による影響は

	3. すべての通学路にグリーンベルトを(通学路の安全対策について)
須田恒男	1. まちづくり推進の見通しは 2. 杉戸高野台駅西口ロータリーの利用対策は 3. 小・中学校の生活改善を
宮田利雄	1. 土地の有効利用は 2. 学校の統廃合は(学区の再編成の考え)
原田壽々子	1. 住民の外出時における移動手段は
阿部啓子	1. 人口減少への対策を 2. 高齢者福祉と介護保険の充実を 3. 地域公共交通の充実を
仁部前崇	1. 中心市街地のこれからは
勝岡敏至	1. 旧南幼稚園の跡地利用は
大橋芳久	1. 公共交通の行方は 2. 今後の杉戸町は

Ⅲ 議案

3月議会では、人事、議案など24件を審議しました。

番号	議案名	結果
諮1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
6	杉戸町固定資産評価審査委員会委員の選任について	可決
7	杉戸町道路線の認定について	可決
8	債権の放棄について(町営住宅使用料及び町営住宅損害賠償金)	可決
9	平成30年度杉戸町一般会計補正予算(第7号)	可決
10	平成30年度杉戸町水道事業会計補正予算(第2号)	可決
11	平成30年度杉戸町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決
12	平成30年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決
13	平成30年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決
14	平成30年度杉戸町介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決
15	杉戸町水道給水条例の一部を改正する条例	可決
16	杉戸町下水道条例の一部を改正する条例	可決
17	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決
18	杉戸町印鑑条例の一部を改正する条例	可決

19	杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決
20	杉戸町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
21	平成31年度杉戸町一般会計予算	可決
22	平成31年度杉戸町水道事業会計予算	可決
23	平成31年度杉戸町公共下水道事業特別会計予算	可決
24	平成31年度杉戸町国民健康保険特別会計予算	可決
25	平成31年度杉戸町後期高齢者医療特別会計予算	可決
26	平成31年度杉戸町介護保険特別会計予算	可決
27	平成30年度杉戸町一般会計補正予算(第8号)	可決
28	平成31年度杉戸町一般会計補正予算(第1号)	可決

15号、16号 杉戸町水道給水条例の一部を改正する条例

杉戸町下水道条例の一部を改正する条例

10月より消費税率の引き上げに伴い、8%から10%へ。

18号、19号 杉戸町印鑑条例の一部を改正する条例

杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例

消費税の税率の引き上げを凍結することを求める意見書→賛成するも否決

IV 全員協議会より

【 2月14日(木) 】

(1) 第5次杉戸町総合振興計画第8次実施計画(2019年度改訂) について

(2) 旧南幼稚園及び旧内田保育園の跡地について

※ 売却方針だったが、反発が大きく地元の理解を得られるまで凍結となりました。

【 2月15日(金) 】

(1) 債権の放棄について

※ 町営住宅で家賃滞納が発生していました。回収の見込みが立たないため、債権を放棄することになりました。

(2) 杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

(3) 次期地域公共交通のあり方について

※ 詳しく説明します。

【 2月26日(火) 】

(1) 公益社団法人杉戸町シルバー人材センターへ業務委託した帳簿等の検査結果及び納付について

【 3月8日(金) 】

(1) 平成30年度杉戸町一般会計補正予算(第8号)及び平成31年度杉

戸町一般会計補正予算（第1号）について

【 3月18日(月) 】

- (1) 杉戸町自殺対策計画の策定について
- (2) 経営戦略について
- (3) 可燃ごみ処理に係る協議について

※ 久喜市に共同して可燃ごみを処理できないかと申し入れをしましたが、久喜市から断りの連絡があり、断念しました。

V その他

- ・ 4月7日 埼玉県議会議員選挙
- ・ 4月21日 統一地方選後半

(越谷市議会議員選挙…細川威候補予定者

五霞町長選挙…板橋英治候補予定者

にご支援をよろしく願いいたします。)

- ・ 7月21日 杉戸町議会議員選挙

6月に決起集会などを予定しております。

是非、ご参加いただけますよう、お願いいたします！